

折に触れ 四字熟語

NO. 151 『紅灯緑酒』 こうとう りょくしゅ

< 意味 > 歓楽街・繁華街の華やかなことの形容。また、歓楽と飽食の享楽生活のたとえ。
「緑酒紅灯」ともいう。

語 釈：「紅灯」はあかいともしび。繁華街の華やかな明かりをいう。「緑酒」は緑色に澄んだ酒。
質のよい酒をいう。

表 現：紅灯緑酒になじむ

用 例：大盃を満引し名媛めいえんを提挈ていけいして紅灯緑酒の間に流連せしことも多かるべし <正岡子規・瀬祭
書屋俳話>

一 言：新型コロナウイルス緊急事態宣言は解除されましたが、東京の夜の街には人があふれ、そこから多数の感染者も出て行政も業者も対策に頭を悩ませているところです。

参照文献：岩波書店「四字熟語辞典」